

地域経済動向レポート

調査時期	2022年10月			対象期間	2022年7月～9月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 137件 回答119件 ②市内金融機関取引先20件 回答20件					
全産業合計	119件 ※全調査対象157件 / 回答119件 (回収率75.8%)					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	23	36	6	25	21	8
付帯調査	BCP（事業継続計画）を策定していますか？					

※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

市内小規模の売上DIは(前回7.1→今回0.0)と悪化だが、先行きは好転の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIも悪化(前回△15.9→今回△21.2)しているが、先行きはマイナス幅減少の見通し。

東海財務局が実施する東海地区(愛知、岐阜、三重、静岡)中小企業の業況判断でも悪化(前回△12.5→今回△15.3)だが、先行きは同じくマイナス幅減少の見通し。

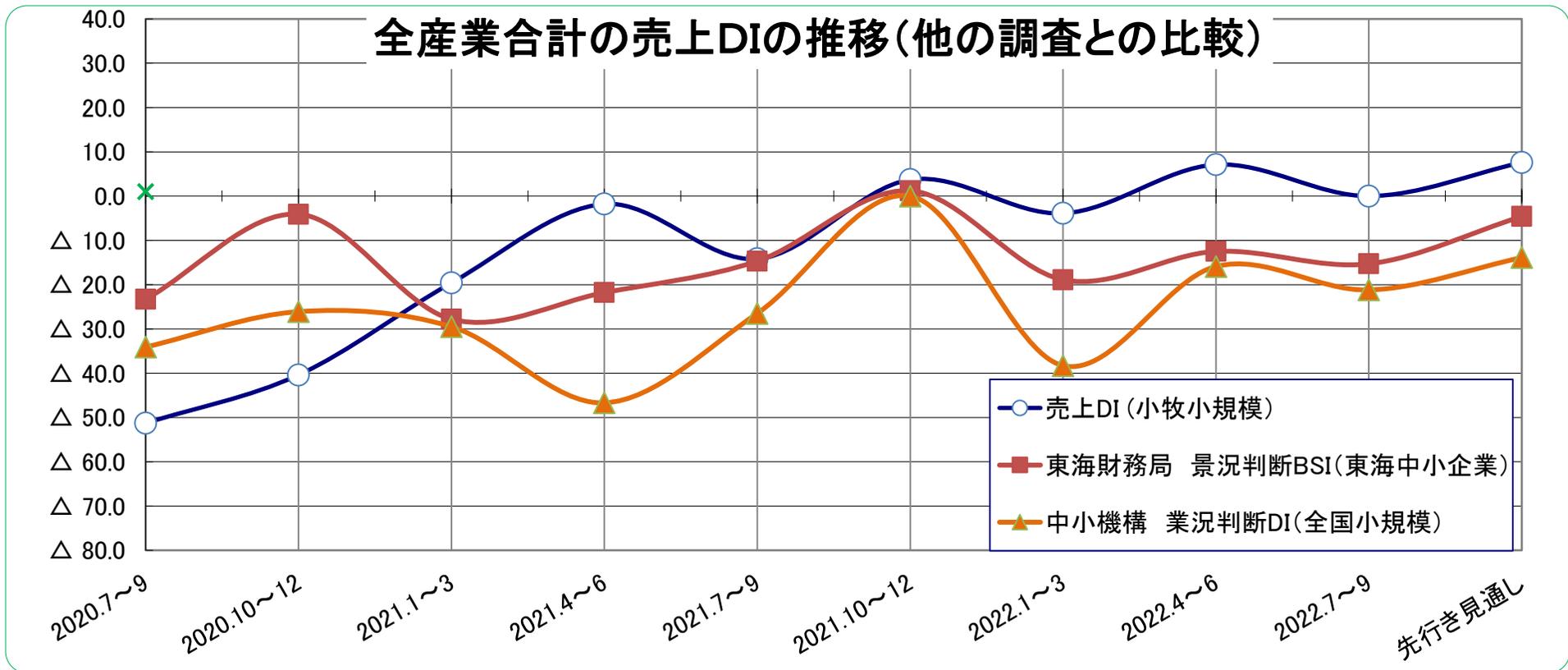
地域経済動向レポート

- ① **売上D I** は全体的に悪化（前回7.1→今回0.0）している中、その他業種がプラスに好転、先行きは逆に、全体的に好転し、その他業種が悪化の見通し。

- ② **採算D I** は、卸・その他業種は横ばいだが、他は悪化。
先行きの見通しは、サービスが好転、その他業種が悪化で、他はマイナス幅減少の見通し。

- ③ **資金操りD I** は、卸・その他業種は横ばい、小売で悪化、他はマイナス幅減少。
先行きの見通しは、その他業種は横ばい、建設が悪化、他はマイナス幅減少の見通し。

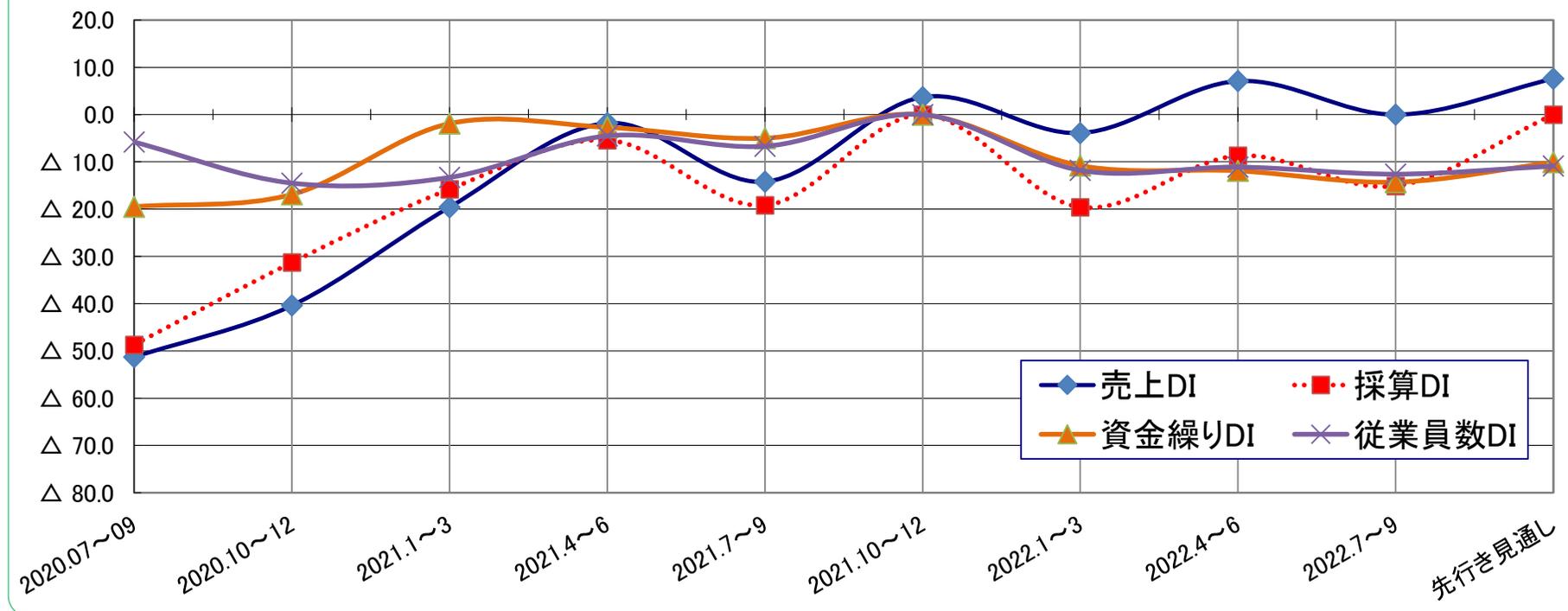
- ④ **従業員D I** は、全体では不足の傾向はほぼ変わらず（前回△11.1→今回△12.6）。
製造・サービスは充足度改善、小売は人員不足に転換、他は人員不足傾向。
先行きの見通しは、製造業でさらに不足、卸・サービス・その他業種は横ばい、
建設・小売では充足の見通し。



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	
調査期間	2020.7~9	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	7.6
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 34.1	△ 26.1	△ 29.5	△ 46.7	△ 26.5	△ 26.0	△ 38.3	△ 15.9	△ 21.2	△ 13.9
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 23.3	△ 4.1	△ 27.8	△ 21.8	△ 14.7	1.2	△ 18.9	△ 12.5	△ 15.3	△ 4.6

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2020.04	2020.07	2020.10	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	
調査期間	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
売上DI	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	7.6
採算DI	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	0.0
資金繰りDI	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	0.0	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 10.1
従業員数DI	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△ 11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 10.9

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	
調査期間	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
全産業	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	7.6
建設業	△ 60.0	△ 23.3	3.6	△ 23.8	13.6	5.6	0.0	4.8	△ 4.3	4.3
製造業	△ 67.4	△ 44.0	△ 22.2	25.8	0.0	19.2	0.0	15.0	0.0	5.6
卸売業	△ 87.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 35.7	△ 46.7	△ 30.8	△ 33.3	△ 12.5	△ 16.7	16.7
小売業	△ 41.2	△ 50.0	△ 26.3	△ 20.0	△ 18.8	42.9	△ 25.0	△ 4.2	△ 8.0	16.0
サービス業	△ 40.5	△ 43.2	△ 5.6	3.4	△ 34.6	△ 14.3	8.0	20.0	9.5	14.3
その他	9.1	△ 35.3	△ 47.1	14.3	△ 8.3	12.5	16.7	△ 12.5	25.0	△ 25.0

売上DIは全体では回復（前回△3.9→今回7.1）。建設・製造・サービスが大幅に回復、卸・小売ではマイナス幅減少、その他は悪化。先行きは、製造・サービスでプラス幅減少。その他は好転、建設・卸・小売で悪化の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	
調査期間	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
全産業	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	0.0
建設業	△ 50.0	△ 16.7	△ 3.6	△ 19.0	9.1	0.0	△ 15.0	△ 14.3	△ 21.7	0.0
製造業	△ 60.9	△ 34.0	△ 17.8	25.8	△ 10.3	11.5	△ 7.4	2.5	△ 11.1	0.0
卸売業	△ 75.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 28.6	△ 40.0	△ 30.8	△ 66.7	△ 50.0	△ 50.0	△ 16.7
小売業	△ 41.2	△ 25.0	△ 21.1	△ 40.0	△ 31.3	21.4	△ 50.0	△ 20.8	△ 28.0	0.0
サービス業	△ 45.2	△ 32.4	0.0	△ 10.3	△ 34.6	△ 7.1	△ 4.0	8.0	△ 4.8	9.5
その他	0.0	△ 41.2	35.3	14.3	△ 16.7	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	△ 12.5

採算DIは、全体ではマイナス幅減少（前回△19.6→今回△8.7）。建設・卸・小売がマイナス幅減少、製造・サービスは好転、その他は悪化。先行きはその他が好転、建設がマイナス幅減少、卸・小売はマイナス幅拡大、製造・サービスが悪化の見通し。

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	
調査期間	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
全産業	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	△ 0.9	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 10.1
建設業	△ 23.3	△ 13.3	0.0	△ 9.5	9.1	16.7	10.0	△ 4.8	0.0	△ 8.7
製造業	△ 34.8	△ 22.0	△ 2.2	16.1	3.4	△ 7.7	△ 14.8	△ 15.0	△ 11.1	△ 5.6
卸売業	△ 37.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	△ 20.0	△ 38.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 16.7
小売業	△ 23.5	△ 20.0	21.1	0.0	△ 6.3	△ 14.3	△ 33.3	△ 12.5	△ 20.0	△ 12.0
サービス業	2.4	△ 5.4	11.1	△ 10.3	△ 15.4	10.7	8.0	0.0	△ 19.0	△ 14.3
その他	△ 9.1	△ 29.4	17.6	14.3	△ 8.3	12.5	△ 16.7	△ 12.5	△ 12.5	△ 12.5

資金繰りDIは、全体ではマイナス幅でほぼ横ばい（前回△10.8→今回△11.1）。製造・卸は横ばい、小売・その他はマイナス幅減少、建設は悪化。先行きは製造・卸・その他はマイナス幅減少、建設・サービスは横ばい、小売はマイナス幅拡大の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	
調査期間	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	先行き見通し
全産業	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△ 11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 10.9
建設業	△ 13.3	△ 20.0	△ 25.0	△ 19.0	△ 9.1	△ 33.3	△ 25.0	△ 23.8	△ 26.1	△ 17.4
製造業	△ 4.3	△ 12.0	△ 8.9	3.2	△ 10.3	△ 15.4	△ 11.1	△ 12.5	△ 11.1	△ 13.9
卸売業	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 14.3	6.7	△ 7.7	△ 25.0	△ 12.5	△ 16.7	△ 16.7
小売業	△ 5.9	△ 15.0	△ 5.3	0.0	0.0	7.1	0.0	4.2	△ 8.0	△ 4.0
サービス業	△ 4.8	△ 13.5	△ 16.7	0.0	△ 7.7	△ 3.6	△ 4.0	△ 16.0	△ 9.5	△ 9.5
その他	0.0	△ 5.9	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

従業員DIは、全体では不足の傾向はほぼ変わらず（前回△11.8→今回△11.1）。小売は過剰傾向。建設・製造・卸・サービスは不足。先行きは、その他以外は継続して不足傾向。

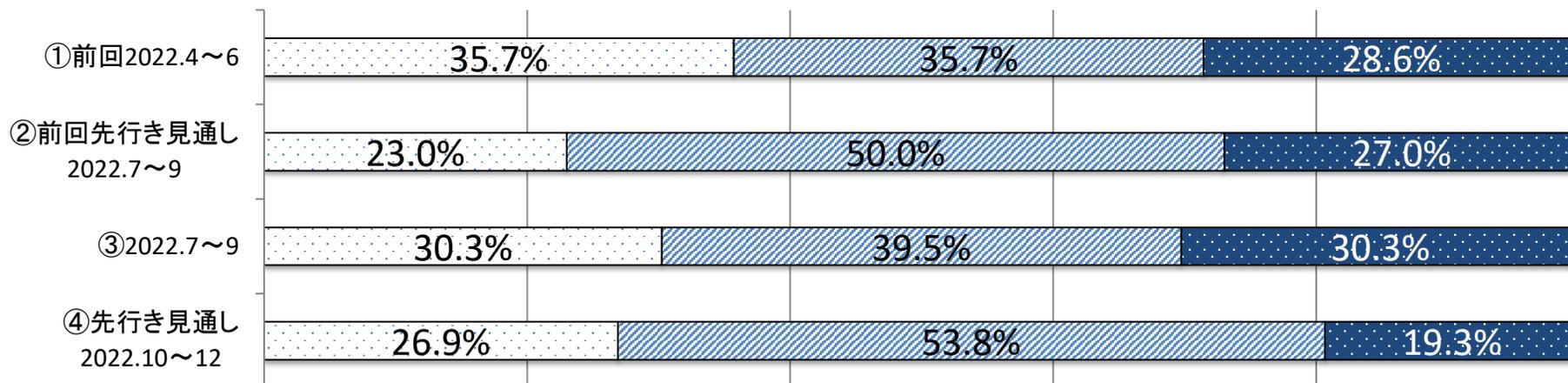
地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種	2021年10月	内容
建設	現状・先行き	ウッドショック、円安、ロシア問題などにより、弊社が主に手掛けている新築注文住宅の受注が業界全体で芳しくない。
		現状つづきそう。材料は一か月にまた上がる。
	業界動向	原料の遅延、工事の延期など通常に戻るまでの時間軸が見通せない。
製造	現状・先行き	度重なる仕入れコストの増加に対して、販売価格に転嫁がスムーズにできず利益を圧迫している。
		メーカーが増産している。
	業界動向	3倍以上の電力の値上がりが懸念される。値上げを型費に反映できない。利益が減れば従業員の給与にも影響がでる。
卸売	現状・先行き	相場の上昇で販売・仕入価格の値上がり、お客様の閉店。
		年末にかけて、冬物が売れる時期。7～9月に比べて売上・採算は上がると予想。
	業界動向	
小売	現状・先行き	商品がメーカー欠品等により、安定して入荷できない。
		コロナによりエステ客が減少し売上が減少したが、コロナ感染者が減少し徐々に来店される方が戻ってきているため。
	業界動向	当社も10月から値上げを行ったが 原材料の高騰 最低賃金の上昇がどう影響するかは不透明である。
サービス	現状・先行き	新聞折込チラシのデザインを定期的に変更、HPの改修作業によりマンネリ化させずに新規集客に常に行い売り上げに繋げている。
		年末に宴会が入ると思うので売上は増加する。また収益性の低いランチ営業をやめたため、採算は好転する。
	業界動向	10月からの物価高騰とコロナ融資の返済などによりさらに厳しくなると思います。
その他	現状・先行き	以前の契約の売り上げがたつたため。8月中旬くらいまでは業況はまずまずでした。
		8月中旬以降業況が下降していると感じます。不動産の購入意欲が低いと感じます。
	業界動向	業界全体でインボイスに無頓着。インボイスについてまったく話がないことに危機感。

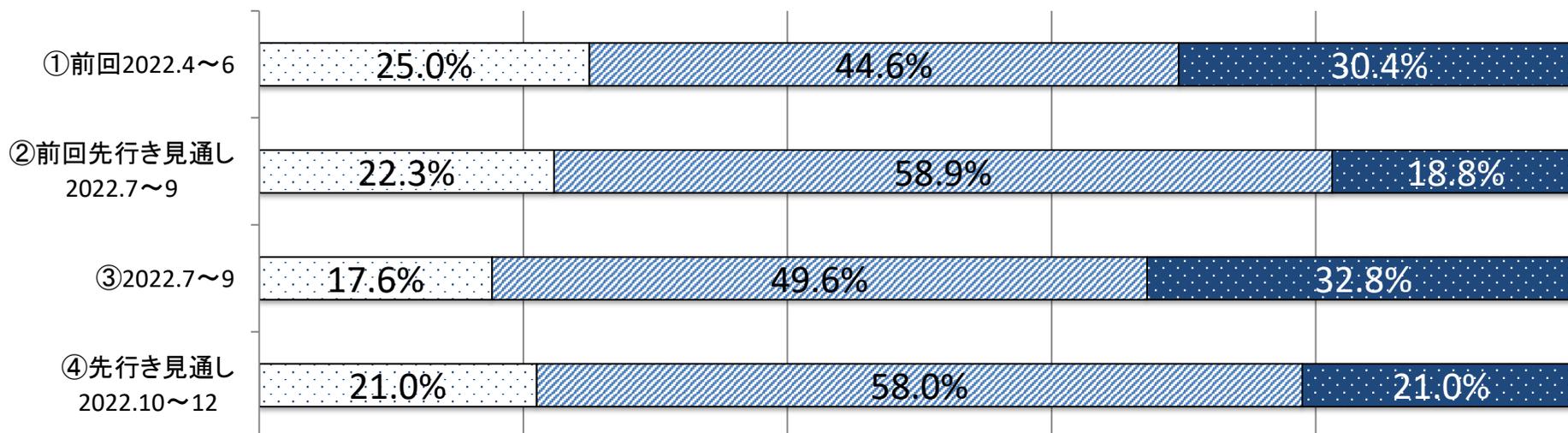
小規模の売上(回答割合)

□ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

□ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



地域経済動向レポート

【付帯調査】 インボイス登録状況

BCP(事業継続計画)を策定していますか？

